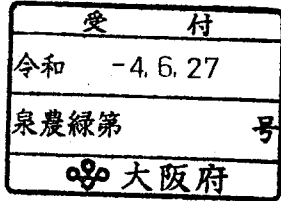


（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和4年6月27日

大阪府知事 殿
(大阪府泉州農と緑の総合事務所長殿)



提出者

住 所 貝塚市 堤300番地

氏 名 ジェイ-ワイテックス 株式会社
代表取締役社長 木村英興

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-436-6802

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ジェイ-ワイテックス(株) 第一事業所
事業場の所在地	貝塚市 堤300番地
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	25：金属製品製造業
②事業の規模	売上高 5,808百万円
③従業員数	167人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図)		別紙のとおり	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度(令和3年度)実績】			
産業廃棄物の種類	無機性汚泥	排水処理工程	無機性汚泥 : 排水処理設備修繕時の汚泥
排出量	1041 t		11 t
①現状	<p>(これまでに実施した取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水汚泥の発生量を減らす。 ・酸洗槽よりの水洗槽への液の持出しの減少(マットでの液切り等) 		
【目標】			
産業廃棄物の種類	無機性汚泥	排水処理工程	無機性汚泥 : 排水処理設備修繕時の汚泥
排出量	900 t		20 t
②計画	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	<p>(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無機性汚泥、腐酸、廃アルカリ、木くず、陶磁器くず、鉱物系廃油はそれぞれに分別、保管をしている 		
②計画	<p>(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度(令和3年度)実績】				
無機性汚泥 : めっき1号工程用水槽	無機性汚泥 : めっき2号工程用水槽	無機性汚泥 : めっき3号工程用水槽	無機性汚泥 (乾式潤滑剤) : 伸線工程	無機性汚泥 : 伸線工程
11 t	5 t	19 t		0 t
【目標】				
無機性汚泥 : めっき1号工程用水槽	無機性汚泥 : 表面処理(フラックス)	無機性汚泥 (乾式潤滑剤) : 伸線工程	無機性汚泥 : めっき2号工程 (鉛を含む)	無機性汚泥 : めっき3号工程 (鉛を含む)
12 t	5 t	20 t		10 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
無機性汚泥（珪酸・潤滑剤）：潤滑工程	管理型混合汚泥	管理型混合廃棄物	木くず
0 t	5 t	11 t	241 t
【目標】			
無機性汚泥（珪酸・潤滑剤）：伸線工程	管理型混合	廃プラスチック類	木くず
10 t	5 t	15 t	250 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
鉄・非鉄金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉱物系廃油	廃油：表面処理（フラックス）
0 t	7 t	15 t	0 t
【目標】			
鉄・非鉄金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉱物系廃油	廃アルカリ：排水処理
0 t	5 t	15 t	0 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
廃アルカリ：排水処理	-	-	-
0 t	- t	- t	- t
【目標】			
ガラスくず等：石綿（非 飛散性）スレート	-	-	-
5 t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度(令和3年度)実績】			
産業廃棄物の種類	無機性汚泥	排水処理工程	無機性汚泥
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t
①現状			
【目標】			
産業廃棄物の種類	無機性汚泥	排水処理工程	無機性汚泥
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t
②計画			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度(令和3年度)実績】			
産業廃棄物の種類	無機性汚泥	排水処理工程	無機性汚泥
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	967 t	- t	- t
①現状			
【目標】			
産業廃棄物の種類	有機性汚泥	排水処理工程	排水処理設備補修
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	836 t	- t	- t
②計画			
ろ液の計量を実施し、減量の評価を行えるようにする。			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項					
【前年度(令和3年度)実績】					
無機性汚泥	めっき1号工程用水槽	無機性汚泥	めっき工程用水槽・排水槽	無機性汚泥(乾式潤滑剤)	めっき工程
- t	- t	- t	- t	- t	- t
①現状					
【目標】					
無機性汚泥	めっき1号工程用水槽	無機性汚泥	表面処理(フラックス)	無機性汚泥(乾式潤滑剤)	めっき工程
- t	- t	- t	- t	- t	- t
②計画					
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項					
【前年度(令和3年度)実績】					
無機性汚泥	めっき1号工程用水槽	無機性汚泥	めっき工程用水槽・排水槽	無機性汚泥(乾式潤滑剤)	めっき工程
- t	- t	- t	- t	- t	- t
①現状					
【目標】					
無機性汚泥	めっき1号工程用水槽	無機性汚泥	表面処理(フラックス)	無機性汚泥(乾式潤滑剤)	めっき工程
- t	- t	- t	- t	- t	- t
②計画					

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度(令和3年度)実績】

無機性汚泥(底泥・調整剤)・幹線工程	管理型混合汚泥	管理型混合廃棄物	木くず
- t	- t	- t	- t

【目標】

無機性汚泥(亜鉛・潤滑剤)・幹線工程	管理型混合	廃プラスチック類	木くず
- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度(令和3年度)実績】

無機性汚泥(底泥・調整剤)・幹線工程	管理型混合汚泥	管理型混合廃棄物	木くず
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

【目標】

汚泥(亜鉛・潤滑剤)・幹線工程	管理型混合	廃プラスチック類	木くず
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度(令和3年度)実績】

鉄・非鉄金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉱物系廃油	廃液：表層処理(フラックス)
- t	- t	- t	- t

【目標】

鉄・非鉄金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉱物系廃油	廃アルカリ：排水処理
- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度(令和3年度)実績】

鉄・非鉄金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉱物系廃油	廃液：表層処理(フラックス)
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

【目標】

鉄・非鉄金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉱物系廃油	廃アルカリ：排水処理
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
廃アルカリ：排水処理	-	-	-
-	-	-	-
【目標】			
ガラスくず等：石綿（非飛散性）スレート	-	-	-
-	-	-	-
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
廃アルカリ：排水処理	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
【目標】			
ず等：石綿（非飛散性）	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度(令和3年度)実績】			
産業廃棄物の種類	無機性汚泥	排水処理工程	無機性汚泥 : 排水処理設備維持の維持
①現状 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組)	- t	- t	- t
【目標】			
②計画 産業廃棄物の種類	機性汚泥	排水処理工程	排水処理設備補修
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組)	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度(令和3年度)実績】			
産業廃棄物の種類	無機性汚泥	めっき1号工程用水槽	無機性汚泥 : めっき1号工程用水槽・排水槽
①現状 産業廃棄物の種類	生汚泥	めっき1号工程用水槽	無機性汚泥 : めっき1号工程用水槽・排水槽
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組)	- t	- t	- t
【目標】			
②計画 産業廃棄物の種類	生汚泥	めっき1号工程用水槽	無機性汚泥 : めっき1号工程用水槽・排水槽
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組)	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度(令和3年度)実績】			
産業廃棄物の種類	無機性汚泥	排水処理工程	無機性汚泥 : 排水処理設備維持の維持
①現状 全処理委託量	74 t	74 t	11 t
優良認定処理業者への処理委託量	74 t	74 t	11 t
再生利用業者への処理委託量	- t	- t	- t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外の処理委託量	- t	- t	- t
(これまでに実施した取組) 木製の中古ドラムの再利用について、事業所としての運動を進めてはいるが輸入品(木製ドラムを使用)等の増加に伴い再利用が不可能なドラムが多量に増加、破砕によるボイラーへの燃料化としての処理委託量が増加している。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度(令和3年度)実績】			
産業廃棄物の種類	無機性汚泥	めっき1号工程用水槽	無機性汚泥 : めっき1号工程用水槽・排水槽
①現状 産業廃棄物の種類	生汚泥	めっき1号工程用水槽	無機性汚泥 : めっき1号工程用水槽・排水槽
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組)	11 t	5 t	19 t
優良認定処理業者への処理委託量	11 t	5 t	19 t
再生利用業者への処理委託量	- t	- t	- t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外の処理委託量	- t	- t	- t
(これまでに実施した取組) 無機性汚泥 : 伸線工程			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和3年度)実績】

業種別汚泥(底泥・潤滑油)：船舶工程	管理型混合汚泥	管理型混合廃棄物	木くず
- t	- t	- t	- t

【目標】

汚泥(亜鉛・潤滑油)：船舶工程	管理型混合	廃プラスチック類	木くず
- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和3年度)実績】

業種別汚泥(底泥・潤滑油)：船舶工程	管理型混合汚泥	管理型混合廃棄物	木くず
- t	5 t	11 t	241 t
- t	5 t	11 t	241 t
- t	- t	11 t	241 t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和3年度)実績】

鉄・非鉄金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉱物系廃油	廃機：表面処理(フラックス)
- t	- t	- t	- t

【目標】

鉄・非鉄金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉱物系廃油	廃アルカリ：排水処理
- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和3年度)実績】

鉄・非鉄金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉱物系廃油	廃機：表面処理(フラックス)
- t	7 t	15 t	- t
- t	7 t	7 t	- t
- t	3 t	8 t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	7 t	- t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
廃アルカリ：排水処理	-	-	-
- t	- t	- t	- t
【目標】			
等：石綿（非飛散性）	-	-	-
- t	- t	- t	- t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
廃アルカリ：排水処理	-	-	-
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t


【目標】		無機性汚泥 処理工程	無機性汚泥 処理設備補修時の清掃
産業廃棄物の種類	排水処 理工程	64 t	20 t
全処理委託量		64 t	20 t
優良認定処理業者 への処理委託量		- t	- t
再生利用業者への 処理委託量		- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量		- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		- t	- t
②計画	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
※事務処理欄			

【目標】				
無機性汚泥：めっき1号 工程用水槽	無機性汚泥：表面処理 (フラックス)	無機性汚泥 (乾式潤滑 剤)：伸線工程	無機性汚泥：めっき線 工程 (鈎を含む)	
12 t	5 t	20 t	10 t	
12 t	5 t	20 t	10 t	
- t	- t	- t	- t	
- t	- t	- t	- t	
- t	- t	20 t	- t	

【目標】			
無機性汚泥(亜鉛・潤滑剤)：舁線工程	管理型混合	廃プラスチック類	木くず
10 t	5 t	15 t	250 t
10 t	5 t	15 t	250 t
- t	- t	- t	250 t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	15 t	- t

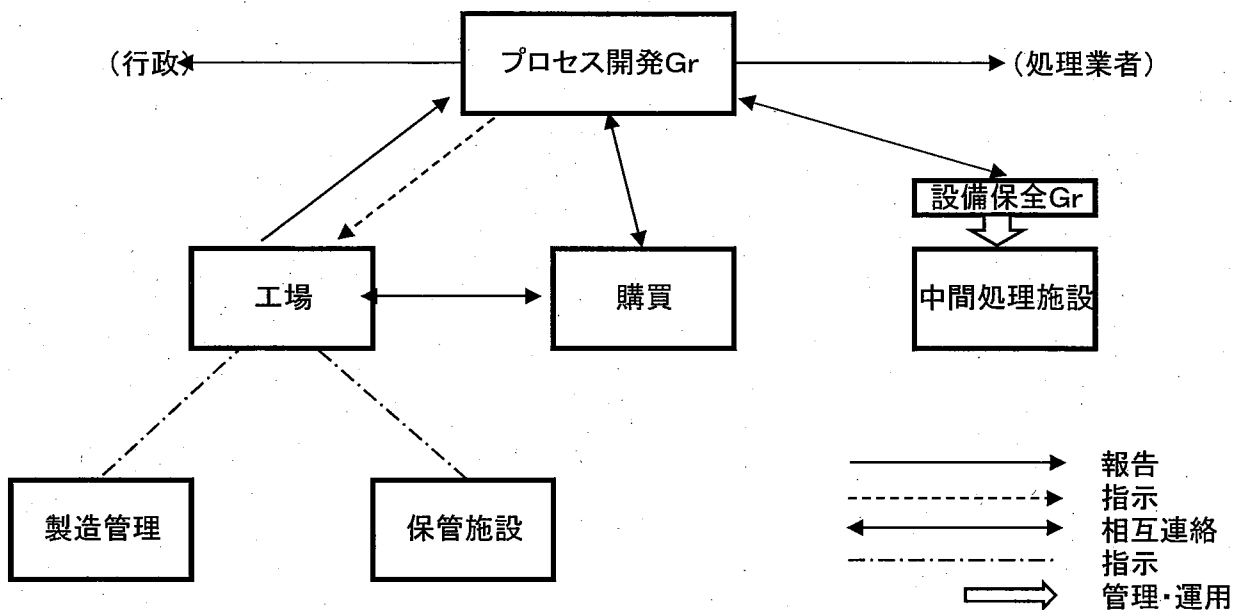
【目標】			
鉄・非鉄金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉱物系廃油	廃アルカリ：排水処理
- t	5 t	15 t	- t
- t	5 t	8 t	0 t
- t	5 t	8 t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	7 t	- t

【目標】			
ガラスくず等：石綿 (非飛散性) スレート			
1 5	1 -	1 -	1 -
1 5	1 -	1 -	1 -
1 -	1 -	1 -	1 -
1 -	1 -	1 -	1 -
1 -	1 -	1 -	1 -
1 -	1 -	1 -	1 -
1 -	1 -	1 -	1 -



管理体制図及び各部門の役割

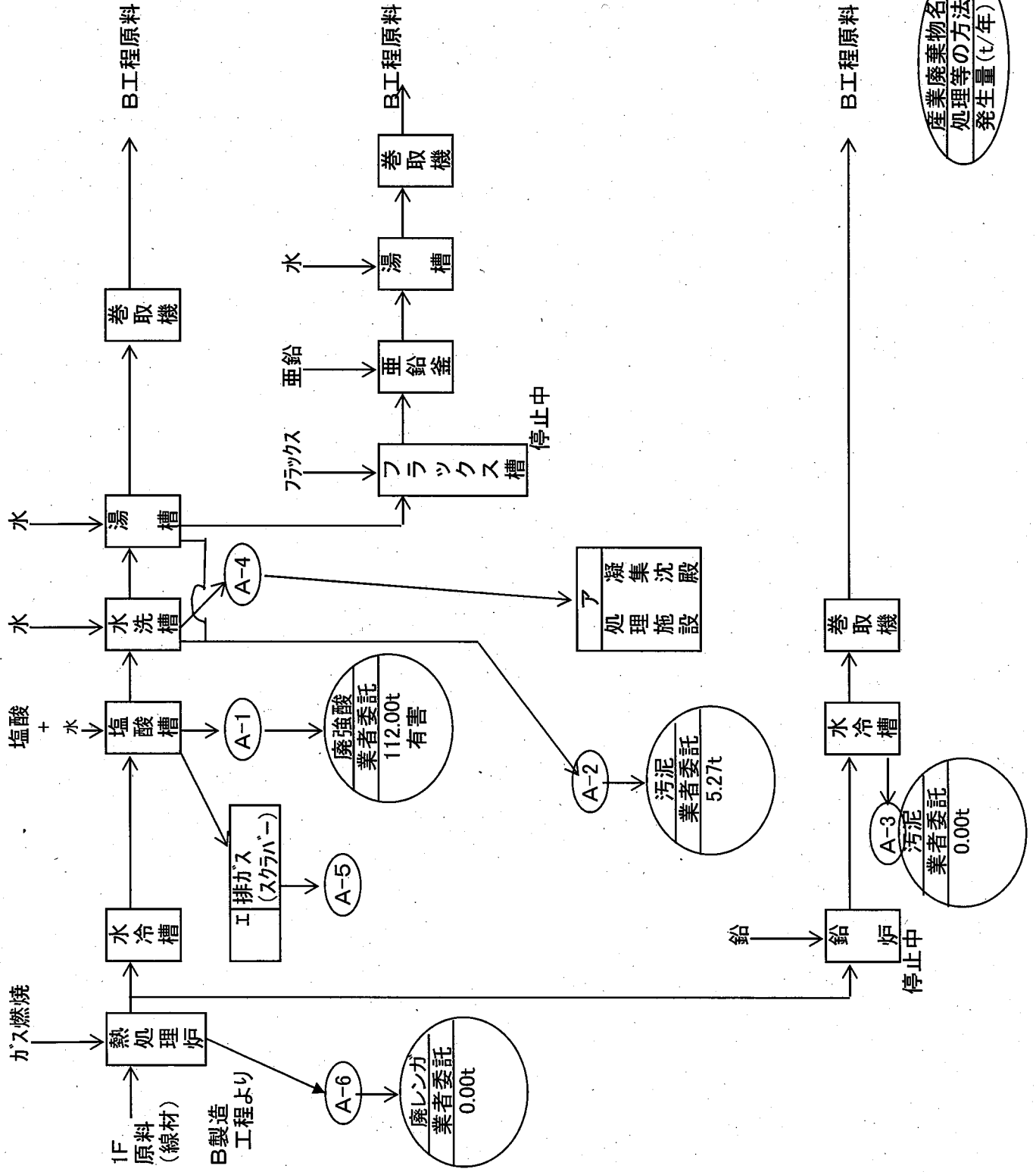
〔管理体制図〕



〔各部署の役割〕

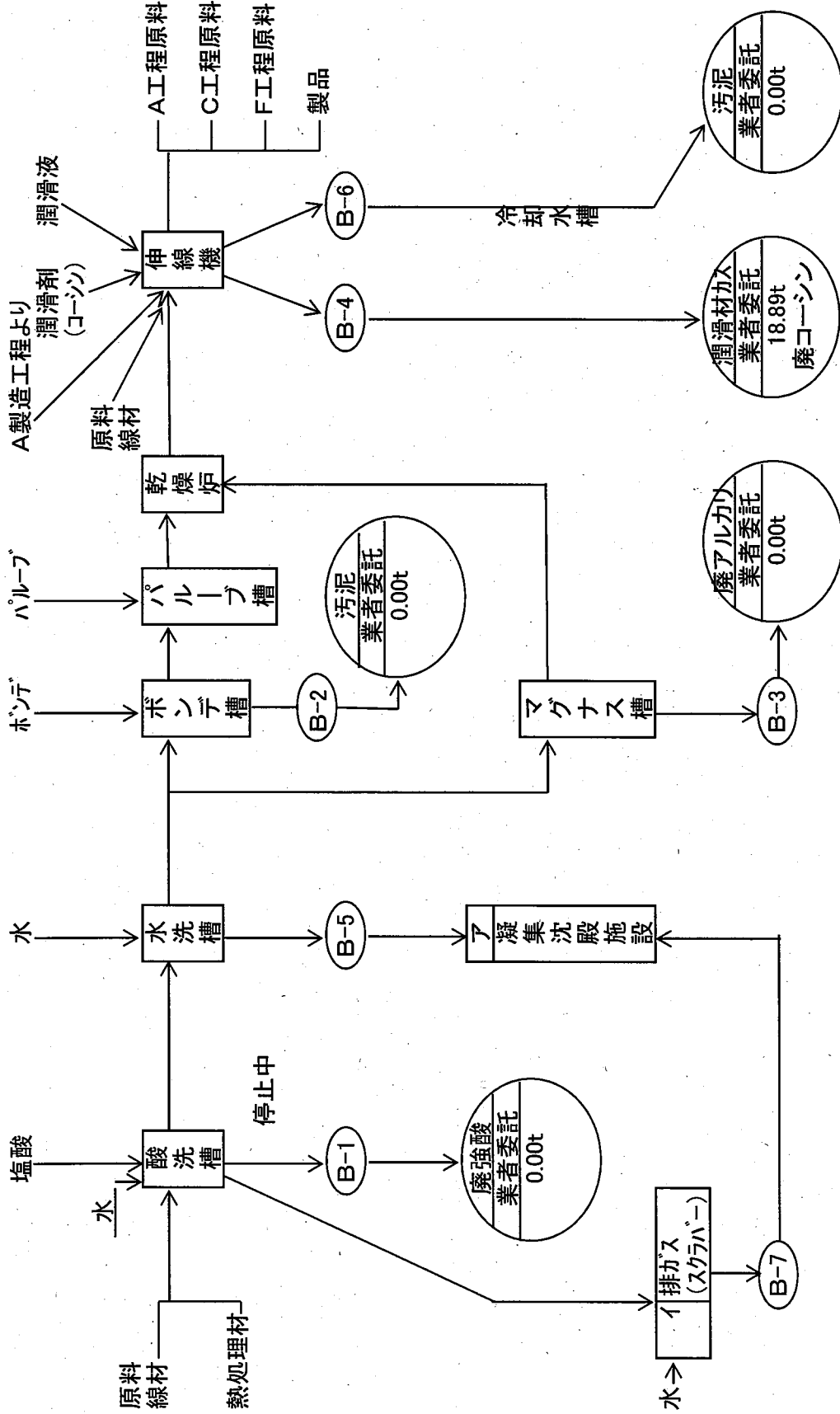
部署	役割
プロセス開発Gr	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の発生工程、種類ごとの発生量、排出量及び性状等のチェック、集計等 処理施設(事業場内・外)の定期的査察 行政に対する報告等 処理業者委託の委託契約、委託量、委託伝票(マニフェスト)等の管理 産業廃棄物の適正管理及び減量化等に関する社内啓発 各部署間の調整及び指示 廃棄物の資源化・減量化及び適正管理について検討し産業廃棄物処理計画の策定及びその実施 中間処理施設の稼働状況の把握、記録の作成等 産業廃棄物の分析及び環境事象の分析、測定等
工場	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の種類、性状、発生量及び排出量等の把握 各現場の施設の維持管理点検等 保管施設での保管量の把握、記録の作成等
設備保全Gr	<ul style="list-style-type: none"> 中間処理施設の稼働状況の把握、記録の作成等
購買	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の適正処理費用の算出 委託料金の支払方法による業者管理 上記内容をプロセス開発Grに報告

A. 熱処理製造工程(焼入工場 (3号ライン))



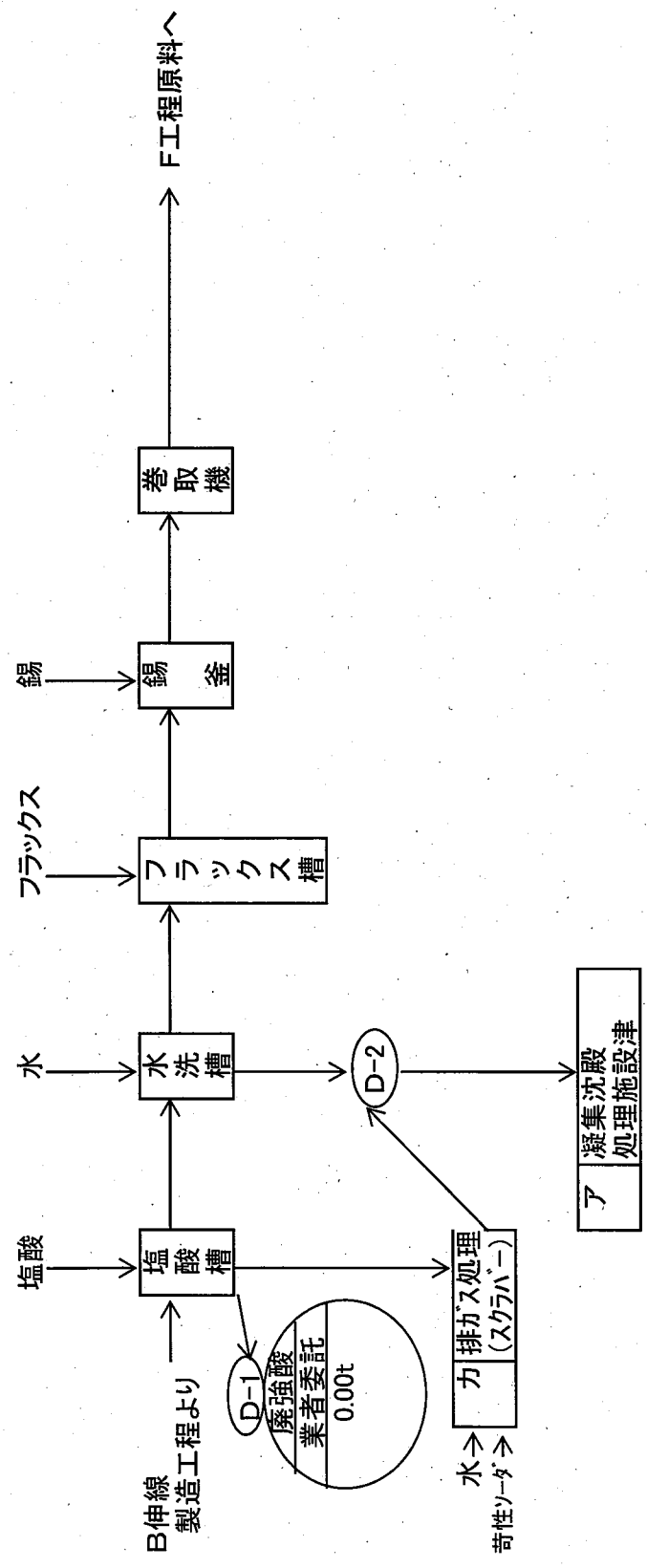
B. 伸線製造工程(伸線工場)

2021年度

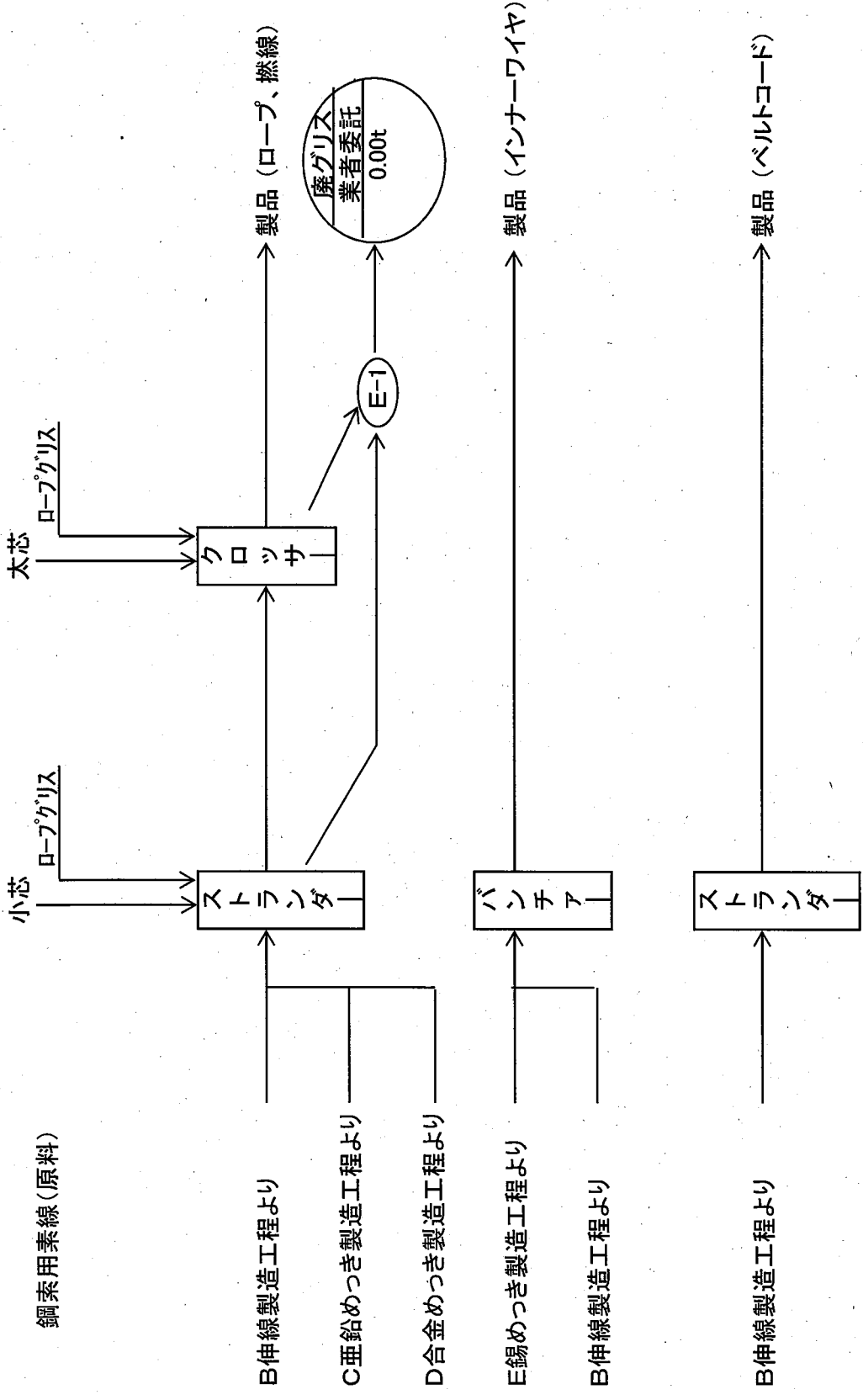


D. 錫鍍金製造工程

2021年度

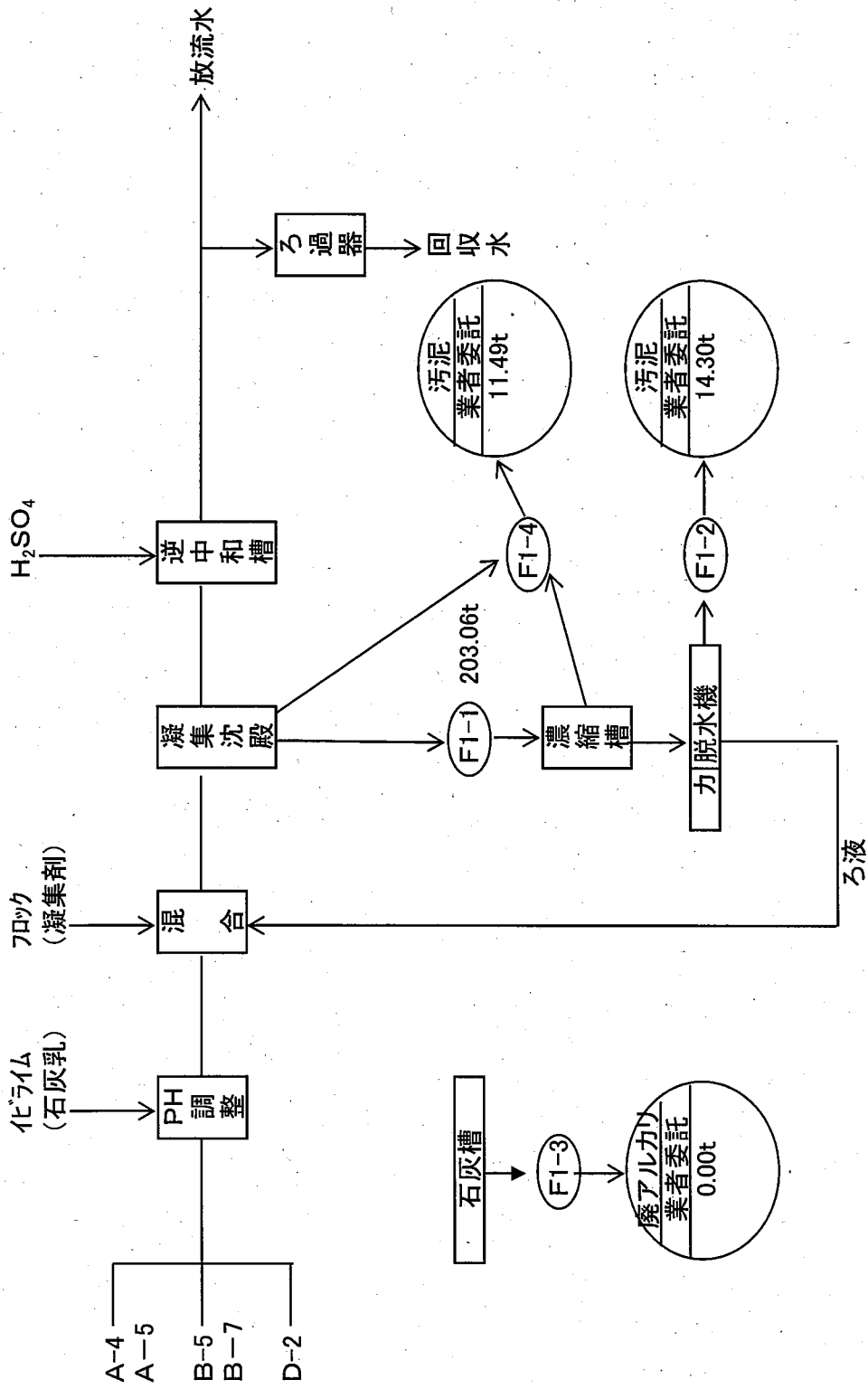


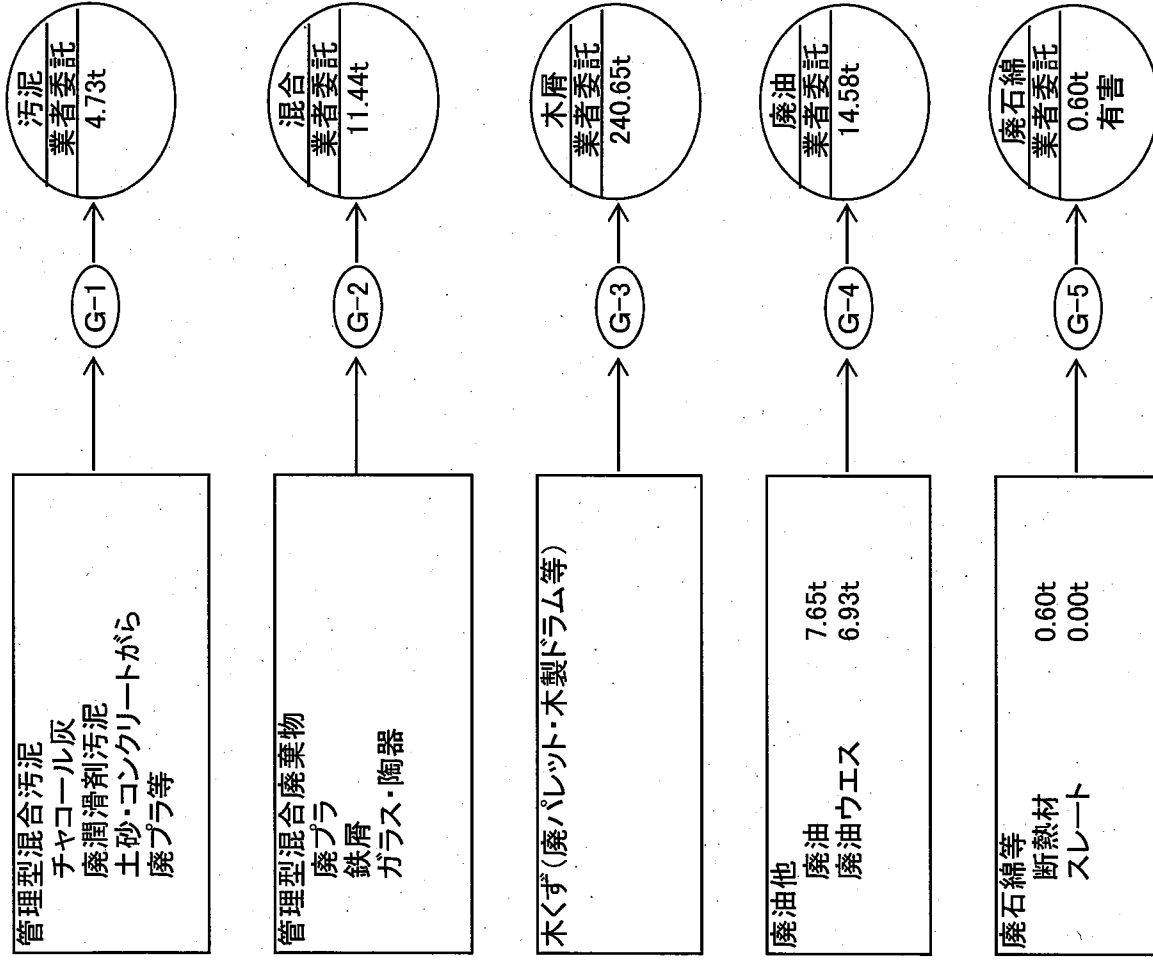
E. 鋼索製造工程(燃線機工場)



F1. 排水処理施設

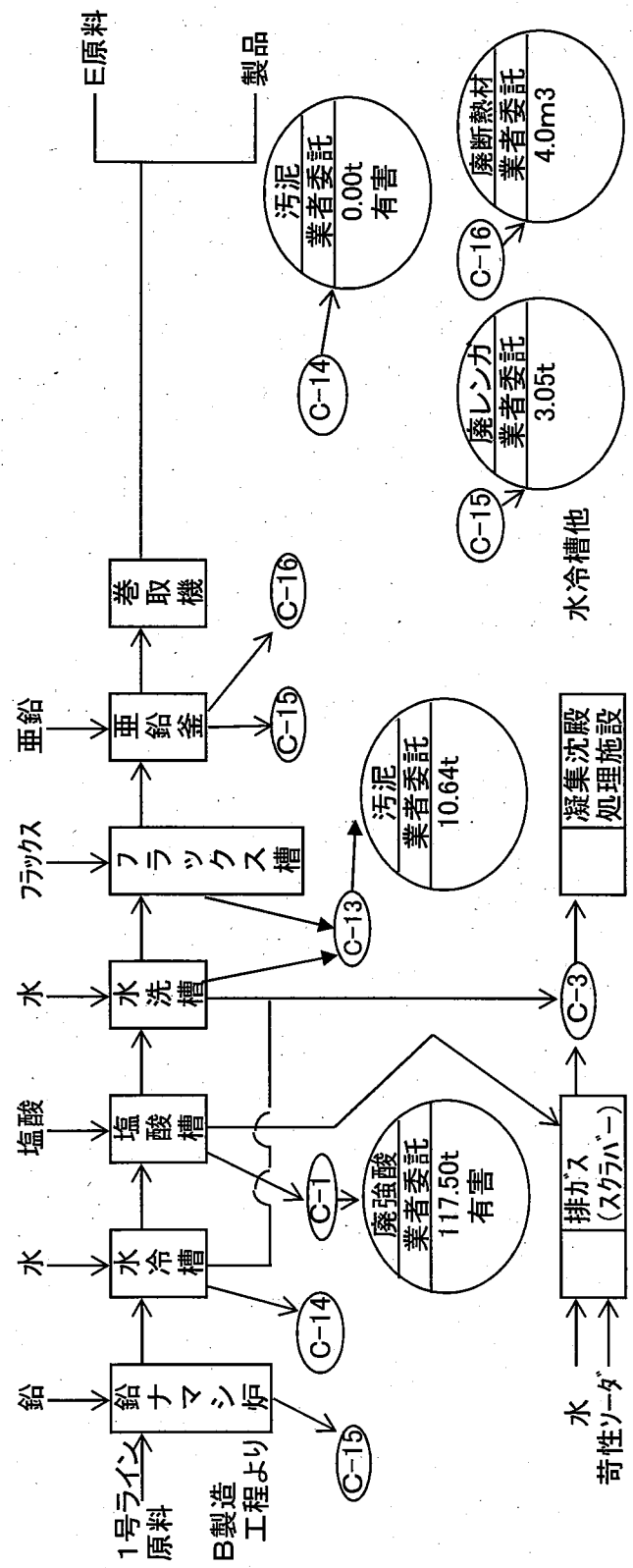
2021年度





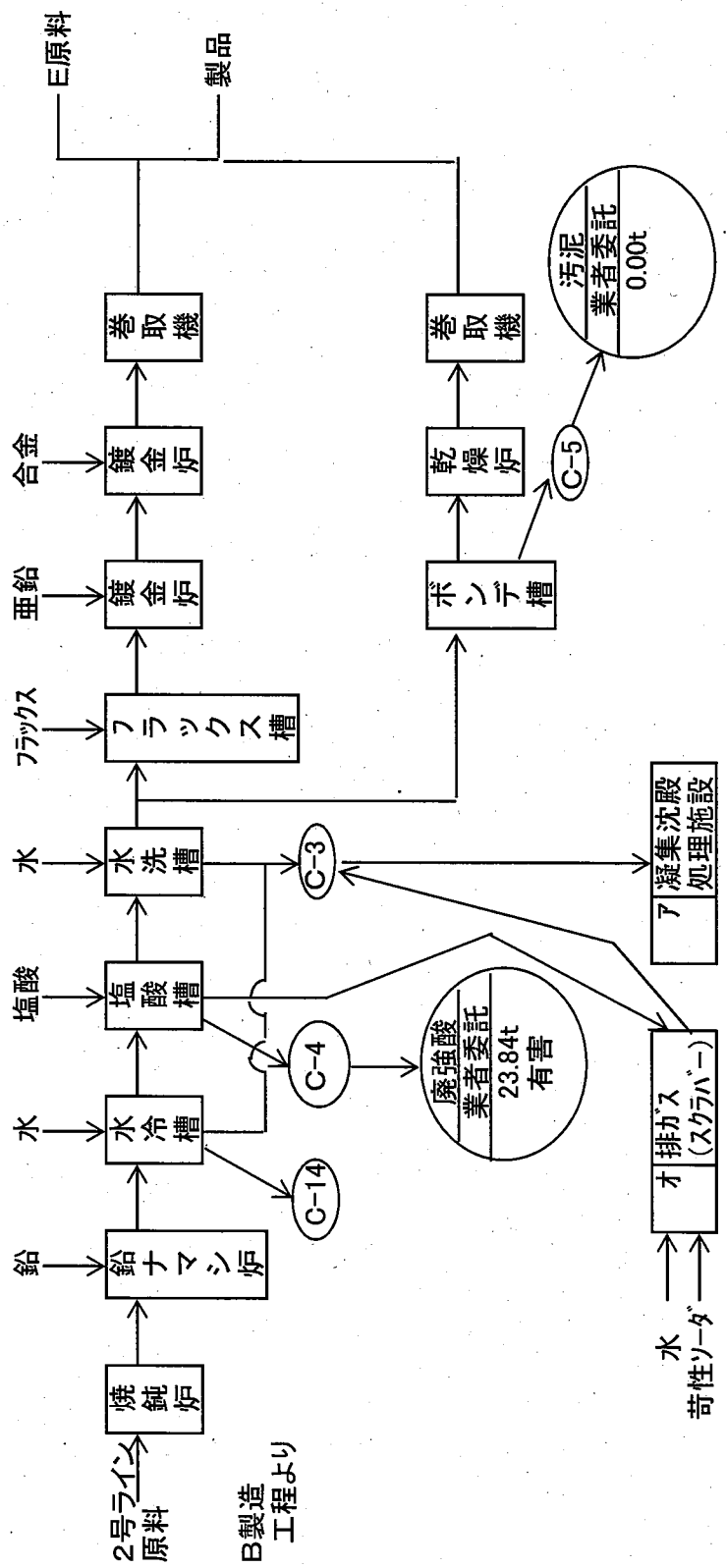
C-1 鍍金製造工程(鍍金工場)

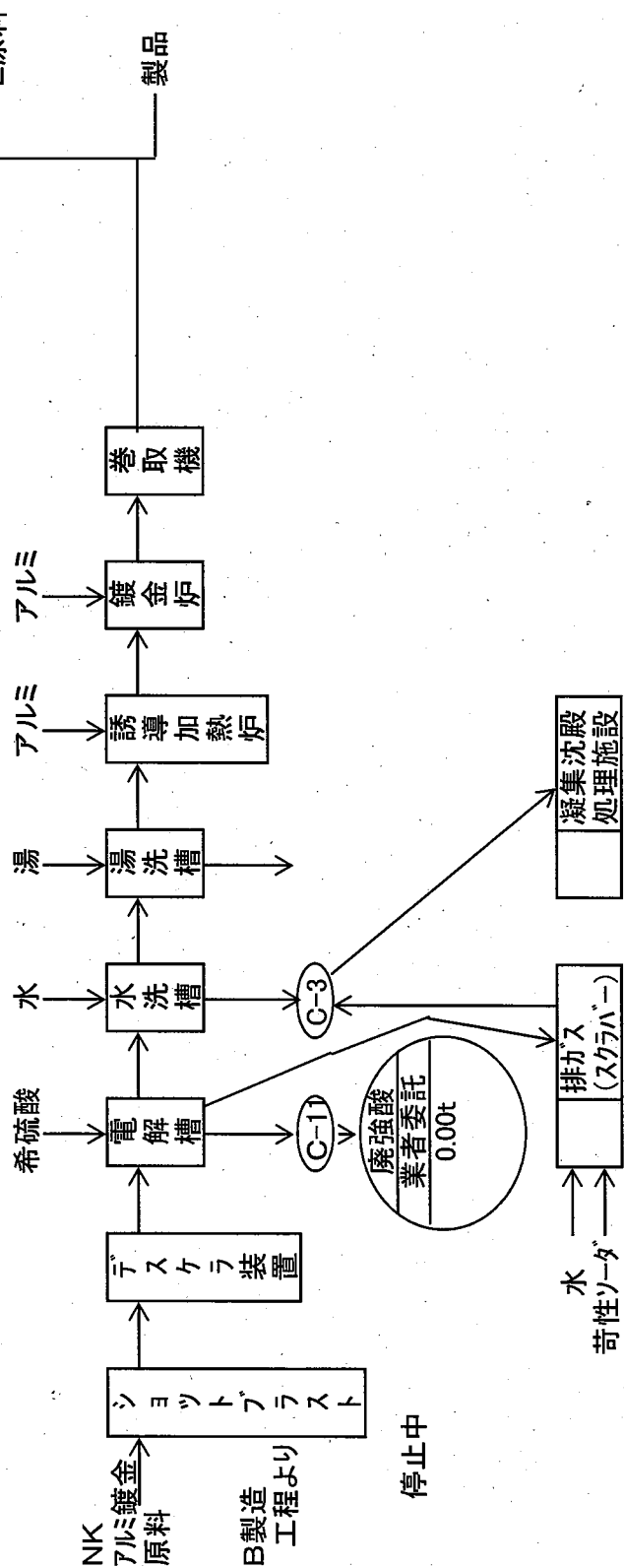
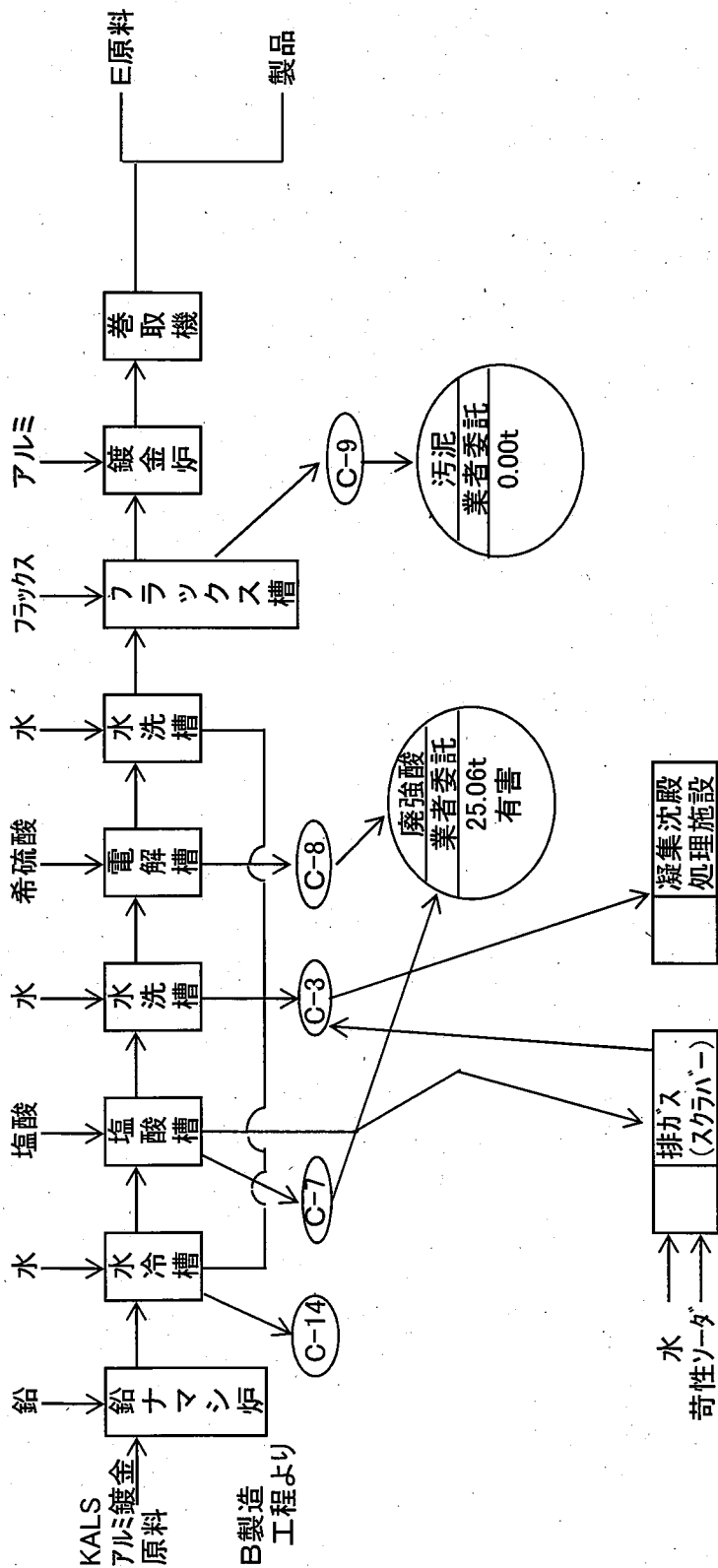
2021年度



C-2 鍍金製造工程(鍍金工場)

2021年度





F-2. 排水処理施設

2021年度

